

# 坂牛邸

- 物件名：坂牛邸
- 住所：入船5-8-15
- 電話：090-3468-3741（東田）
- 所有者：坂牛正志
- 運営者：NPO小樽ワークス
- 主任と人員：代表 遠藤謙一良、メンバー20人

- 建物履歴
- 昭和2年 坂牛直太郎邸として建設
- 昭和5年 弁護士事務所として兼用
- 平成19年 空き家
- 平成22年 NPO小樽ワークス「小樽れきけん広場」  
「田上義也記念室」開設
- 平成23年 小樽市歴史的建造物指定 小樽市都市景観賞
- ※田上義也
- 明治32年 栃木県那須野原開拓地に生まれる  
青山学院中等科、逓信大臣官房経理課営繕係  
で建築助手
- 大正7年 フランク・ロイド・ライトと出会う 帝国ホ  
テルの設計に参加
- 大正12年 アイヌの父ジョン・バチェラー博士と出合い  
バチェラー宅に居候
- 昭和40年 北海道文化賞受賞
- 昭和50年 米国アリゾナ州ワールド大学より名誉工学博士号  
米国カルフォルニア州エマーソン大学評議会委員  
札幌デザイン会議顧問
- 昭和52年 札幌市芸術功労賞受賞
- 昭和54年 北海道功労賞受賞
- 北米の伝統的住宅建築様式の一つで、水平性を強調した美  
しい外観と、自然素材を生かした装飾が特徴。坂牛邸は  
隣接する小樽公園と一体となった、美しい景観を形成。



外観



八角形の応接室外観

## ■外観

- ①壁／薄緑色の横羽目目板打ちの腰壁と白漆喰壁
- ②屋根／軒の深い屋根

## ■内観

- ①応接室／八角形の5辺を張り出した応接間を突出、造り付け  
のソファー
- ②窓／北側の窓には植物モチーフのガラス絵
- ③ホール／動線に留意したホールや階段周りのゆったりとした  
スペース

## ■内容

平成21年二代目坂牛正志氏と遠藤（NPO小樽ワークス代表）との  
出会いからスタートする。平成22年管理運営の組織としてNPO小  
樽ワークス誕生。

## ■コンセプト

約20人の小樽ワークスメンバーが交代で管理運営。

## ■客層

様々な雑誌に取り上げられ観光客6割、リピーターとして客を案  
内する方も多い。



八角形応接室



窓枠にも田上デザイン



# 坂牛邸



応接天井は船の舳先



所々に田上デザインが



2階灯り取りと気遣い



漆喰壁の階段



階段と踊り場



トイレ扉 どうやって開くの？



田上義也記念室



応接室



和室



高 博 (取材対応のNPOメンバー)